

令和7年度 第2回 蕨市公民館運営審議会 会議録

議 決 日	令和8年3月24日（火）
会 場	蕨市立中央公民館 講座会議室
出席委員	大鷲輝国 委員、 高野真由美 委員、 中村 和弘 委員、 山田由紀子 委員、 笹 恵子 委員 宮寄 直子 委員 村川奈津子 委員 落合 直子 委員、 篠 真弓 委員、 (9名)
欠席委員	小山 晃弘 委員、 松原由紀恵 委員 中捨 文子 委員、 土肥 仁美 委員 田本 正克 委員 村田 郷子 委員 (6名)
議事参与者 ・ 事 務 局	中央公民館 成田慎治 館長、藤田哲平 庶務係長、棚井貴子 主査（書記）、 東 公 民 館 岡本啓太郎 館長、 西 公 民 館 荒川恵子 館長、 南 公 民 館 萬年祐次 館長、 北町公民館 瀬口正浩 館長、 下蕨公民館 鈴木啓文 館長、 旭町公民館 黒澤美和子 館長、 生涯学習スポーツ課 桑島勝彦 課長、加藤嘉明 生涯学習振興係長
主 な 添付資料	(1) 報告資料1 令和7年度 地区生涯学習フェスティバルについて (2) 報告資料2 令和8年度 蕨市教育行政の重点施策について (3) 報告資料3 令和8年度 公民館関連当初予算について (4) 西公民館等複合施設について (5) 前回会議（令和7年7月15日開催）の会議録

会 議 内 容 (要 旨)

【午後1時30分時開会】

議 事

前回の会議録承認 承認

報告(1) 報告資料1 令和7年度 地区生涯学習フェスティバルについて

報告(2) 報告資料2 令和8年度 蕨市教育行政の重点施策について

報告(3) 報告資料3 令和8年度 公民館関連当初予算について

報告(4) 西公民館等複合施設について

1. 開会 ※傍聴希望有り 1人

2. あいさつ

蕨市公民館運営審議会 大鷲 輝国 会長

3. 議事

議事進行は蕨市公民館設置及び管理等に関する条例第7条の規定により、大鷲会長が務める。

4. 前回会議録の承認

委員の賛成多数により原案のとおり承認された。

5. 報告(1) 令和7年度 地区生涯学習フェスティバルについて

各館長から、令和7年度 地区生涯学習フェスティバルについて説明。

委 員：各地区のフェスティバルの開催日が昨年比べて分散している。フェスティバ

ルは、活動している人の成果発表だけではなく、見に来た人に活動を知ってもらい、参加してもらうことに意味があると思う。今後も開催日は重ならないようにし、ほかの地区を見たり、参加したりできるように企画してほしい。

報告（２）令和８年度 蕨市教育行政の重点施策について

中央公民館長から、蕨市教育行政の重点施策の基本目標、施策の展開を読み上げ。

委員：若い世代は共働きの方が増えて、公民館の利用が減っている。公民館クラブの運営を自主的に行わなければいけないということに抵抗があるようだ。誰かが運営してくれれば活動するが、自分たちでクラブを運営することは苦手だと聞く。ある程度年配の方々は、クラブを自主的に運営することが当たり前だと思って利用しているので、長く続いているのだと感じている。
学習環境の充実というところでは、令和８年度から中学校の部活動の地域移行が始まるという話を聞いた。運動系部活動は他のスポーツ施設などを利用するようだが、文化系部活動の活動の場についてどのようになるのか保護者から聞かれることもある。文化系部活動の公民館での受け入れについて公民館に相談はあったか。もし、わかることがあれば教えてほしい。

事務局：公民館に具体的な相談は来っていない。

委員：基本目標にフリースペースを活用した施設利用サービスの提供とある。中央公民館の広い正面ロビーが、活用されていないのはもったいないと思う。若い世代が公民館を利用するのは良いこと。最近は子どもたちが集まっているが、公民館としてはどういう考えでいるのか。

事務局：正面ロビーの管理は市民会館であり、公民館が管理する部分は中ロビーである。中ロビーは、小中学生が遊びに来ている。公民館はクールオアシス等の位置付けとなっており、来館者を受け入れている。大きな声を出すなどしたときには、他の利用者の迷惑にならないよう、職員が注意をしている。居場所づくりの一環と考えている。

報告（３）令和８年度 公民館関連当初予算について

中央公民館長から、公民館関連当初予算について説明。

委員：南公民館のキュービクルの交換とは何か？エアコンの効きが悪いこととの関係はあるか。また、交換によって公民館が利用できない日はあるのか。

事務局：エアコンとの関係は別である。キュービクルは自家用電気工作物のことであり電気を大口で使う施設等は直接、電線から電気を引いて、施設で使う電圧に変えて使用した方が、電気料金が安くなるという制度があり、南公民館のキュービクルが５０年使われており、中の部品は交換していたが、全体の更新を長年していなかった。公民館の中でも最後である。北町公民館はその機械の中のコンデンサーだけ今年は交換する。交換する日は電気が全て止まるため、公民館の利用はできないので影響の少ない日を予定している。学童もあるので、日曜日になるかと思われる。

委 員：備品の廃棄するときには、かなり費用が掛かるのか。使われていない機材がそのままになっているが、予算を組めば廃棄できるのか。

事務局：備品は市の財産として登録されているので、その手続きが必要となる。種類にもより費用が違う。大きな費用がかかるものは予算を組まなくてははいけない。

委 員：貸し切りバスの予算がついているが、毎年利用しているのか。

事務局：公民館の講座としてバスを利用する事業を計画している館もある。

報告（４）西公民館複合施設について

西公民館長から、西公民館複合施設について説明。

7. その他

委 員：予約のオンライン化について、前回の会議でも議題に上がったが、進捗状況の報告をお願いしたい。

事務局：予約システムについては、現在、蕨市DX推進計画の方針に則り、進んでいる。具体的なことを発表できる段階ではない。昨年より館長会議等で話し合いを行い、他市の事例を検討しながら、現在使用している時間帯や回数の問題を検討しているところである。

委 員：システムとは関係ないが、月の初めに４回をまとめて予約できるというのはできないのか。館長間で話し合えばできるのではないか。

事務局：まとめて４回予約をすると、競合している曜日・時間で、全く利用できない可能性があるため、まとめて予約を考えていない。

委 員：競合している団体はどのくらいあるのか。４回を予約してもらい、重なった団体だけ抽選会を行うことはできないのか。予約する側の手間も削減したいし、公民館側の事務量も減るのであれば、一度試してみてもどうか。具体的な提案を出してほしい。利用者が一番関心のある問題である。

委 員：大会前などで空いていたら使わせてほしいと相談し、融通を利かせてもらっているが、これは今のシステムだからできると思う。ネット上での予約システムになるとそのあたりがどうなるかはわからない。若い人や人数が多い団体は誰かが連絡すればいいが、人数が少ない団体は大変だと思う。

委 員：公民館の稼働率はどのくらいか。各館の稼働率をシェアした方がよい。空いている部屋が多く感じる。税金を使っている以上多くの人に使ってもらうべき。以前、当日予約ができないのはなぜかと質問したところ、条例で決まっていると回答していた。民間の貸会議室だった場合は、空きがあれば当日予約は絶対できる。稼働率を上げることを考えた方がよい。

事務局：システム予約をしている市町村では空いていれば、予約ができるところもある。蕨市は土日に職員がいらないということもあり、対応できないのが現状。

委 員：条例を変えることはできないのか。

事務局：予約システムを導入すると予約方法や手順も変更になり、条例を改正する必要があるので、その時に合わせて改正することになると思われる。

委 員：稼働率については、次回会議で出してほしい。

事務局：稼働率については、4月の使用している部屋で集計し、次回会議で提示する。

委 員：以前、高齢者はネット予約ができないと言っていたが、今はネット予約の弊害として、若い人が予約を入れすぎる傾向がある。予約を取りやすくなったことで、どんどん入れて、今まで予約を入れていた人が予約できなくなっているところもある。個々にIDを持っていると、人数が多い団体の当選確率が上がり古くから使っている団体が、1カ月に1度も使用できないこともある。IDは1団体1つにするという動きもある。システム予約をしていない現在は、発表会前に空いている部屋を予約できたり、他の団体に部屋を代わってもらったりするなど公民館を通して、融通をきかせてもらっていたが、システム予約になると、それができなくなるのではないかという懸念がある。

委 員：システム予約については、議論していただき具体的な説明をしてほしい。システム予約が難しい理由が競合だけではないとのことだが、もう少しオープンにし、何が問題かを具体的に議論し考えられれば、システム化も進むと思う。システム化に関しては、予算も時間もかかると思う。月4回をまとめて予約、競合したところは話し合いなど、会議で出た意見に対して検討してほしい。

委 員：市立図書館が駅前に移設されることになって、南公民館に図書館の機能を持たせる話がある。2階ラウンジをパーテーションで区切り、書架・閲覧コーナーができるような話があるが、使用している団体の活動に支障が出ないのか。予約本の受け取り、返却ができるとのことだが、書架・閲覧コーナーを設ける必要があるのか。公民館では、どのくらいニーズがあるのか。

事務局：南公民館で予約した本を受け取れ、返却ボックスを設置することはほぼ実施の方向。他の公民館のようにロビーが広ければよいが、南公民館ではラウンジしかない。学童室が入ってきたことによって部屋が減ってきている。本来、ラウンジは貸出しする部屋ではないが、大きな部屋がないため、ラウンジを部屋として活用している。まだ、図書館分館についてはまだ決定していない。

委 員：南公民館の2階で活動しているが、図書スペースができることを利用団体にはまだ話をしていないのであれば、早めに団体に話をしてほしい。

委 員：西公民館移設について、楽器はどこかに保管をするのか。楽器の移動については楽器を動かすことはあまり良いことではない。大切な財産なので、専門業者に依頼してほしい。また、ピアノのキャスターについても検討してほしい。室内を無理に動かすことも楽器にはよくないので、検討してほしい。

事務局：予算上は全部の引っ越しとなっているため、ピアノだけ別にすることは業者が決まってからの話になる。令和9年3月に移転予定で、引っ越しシーズンのため、依頼をしても受けられるかわからないとまで言われている。ピアノのキャスターについては、他の備品と比べると必須ではないことからすぐには付けることができない。

委員：会議の時間について、仕事などの関係で午後の時間帯でないと出席できない委員がいるが、午後の開催で問題がないようなので次回は午後の開催予定。

8. 閉会

【午後3時30分閉会】